

令和3(2021)年度

総合型選抜

学生募集要項

【オンライン方式】



東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科

1 建学の精神・教育理念 教育目的・人材育成に関する目的 ディプロマ・ポリシー カリキュラム・ポリシー	8 学費等納入金
2 アドミッション・ポリシー 教職実践専攻の入学後の進級について	10 高等教育の修学支援新制度・奨学金 就学支援制度
3 オンライン方式の入学者選抜実施について	12 予備診断科目
4 「動画の撮影方法」について 「動画の提出方法」について 「小論文作成」について	14 エントリー書類一覧表 エントリー書類 エントリーシート(様式1)記入例…………… 14 総合型選抜エントリーシート(様式1)…………… 15 学修計画書(様式2)…………… 17 活動報告書(様式3)…………… 18 オンライン方式申請書(様式4)…………… 20
募集総定員・募集専攻	
5 総合型選抜 エントリー資格 入学者選抜方法	
6 総合型選抜 エントリースケジュール エントリーから入学手続きまでの流れ	

### 取得学位・取得可能資格

- ◆学士〈音楽〉…………… 本学の音楽学科を卒業した者に学士の学位が授与されます。
  - ◆取得可能な資格 …… 中学校教諭一種免許状〈音楽〉・高等学校教諭一種免許状〈音楽〉<sup>(※1)</sup>  
小学校教諭免許状・幼稚園教諭免許状<sup>(※2)</sup>  
学会認定音楽療法士<sup>(※3)</sup>・社会福祉主事(任用)
- ※1 パフォーマンス総合芸術文化専攻は「教職課程」の履修はできません。  
※2 東京未来大学通信教育課程との提携により取得が可能です(要課程履修費)。  
※3 本学の音楽療法専攻カリキュラムを修了し、日本音楽療法学会所定の試験に合格することで、「学会認定音楽療法士」の資格を取得できます。

### 個人情報の取り扱いについて

エントリーシート等のエントリー書類にて収集の個人情報は、選抜試験・入学に関する手続き、書類の発送、その他の連絡とこれらに付随する事項を行うために使用します。原則として第三者へは開示しません。

総合型選抜ではKonzertfach(演奏専攻)の募集はございません。Konzertfach(演奏専攻)を受験希望の方は、本学ウェブサイト掲載の「Konzertfach(演奏専攻)推薦型選抜学生募集要項」をご覧ください。

# 東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科

## 建学の精神・教育理念

「音楽芸術研鑽の一貫教育を通じ、情操豊かな人格形成を目途とする」という建学の精神の下に、「文化国家の形成者にふさわしい音楽を身に付けた文化人として有能なる音楽家および音楽教員を育成するとともに、幅広い教育を通してバランスのとれた心豊かな人間を育て、社会のニーズに応え活躍できる優れた人材を送り出す」という使命・目的を持って教育を行っている。

## 教育目的・人材育成に関する目的

東邦音楽大学では、音楽学部音楽学科のそれぞれの専攻において、学生が目指す将来目標を尊重し、それに沿った実践的な専門教育を行い、演奏家、音楽家、指導者、教育者、音楽制作者および対人援助者として、音楽を通して社会に貢献でき、実践的に幅広く活躍できる人材の育成を教育の目的とする。

## ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与方針)

本学学則に定める必要な修業年限を満たした上で、所定の教育課程を履修して、以下に示す能力を身につけ、卒業に必要な単位を修得した者に「学士(音楽)」の学位を授与する。

### 知識・技能

多面的な履修を通して社会生活において必須とされる汎用的な能力。

専攻分野を中心とした知識と技能。

国際的な視野に立った広範な文化の理解。

### 思考力・判断・表現力

現代社会に必要とされるコミュニケーション能力。

体系的学修と実践に基づいた課題の発見、分析、解決をする能力。

自己発信のプレゼンテーション能力。

### 意欲・関心・志向性

専門分野を超えて問題を探求する姿勢。

国際感覚を身につけ、世界に踏み出そうとする意欲。

自己や他者の役割を理解し、協働できる広い視野(自己管理能力・チームワーク)。

生涯にわたって探求しようとする姿勢(生涯学習力)。

多様な価値を認め、主体性をもって積極的に社会に貢献しようとする意欲(社会的責任・チームワーク・リーダーシップ)。

## カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成方針)

本学ではディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身につけるため、各専攻において以下のような方針に基づいて必要とされるカリキュラムを体系的に編成する。

### 知識・技能

教養と技能およびキャリアを育む全学共通カリキュラム「東邦スタンダード」を設置する。

広範で多様な基礎知識の獲得と専門性を高めるために、体系的で幅広い学修が可能な科目群を設置する。

専門的な方法論と知識を学ぶために、順次性があるカリキュラムを編成する。

高い芸術性を修得するため、専攻実技は個人レッスンを実施する。

### 思考力・判断力・表現力

専攻を超えて、幅広い領域の科目を履修し総合的視点を養う。

知識の活用能力、批判的・論理的思考力、課題探求力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力の育成のため、アクティブ・ラーニングを取り入れた参加型の少人数授業を実施する。

### 意欲・関心・志向性

国際的に通用する幅広い知識を持ち、芸術文化の発展に貢献できる人材育成。

身につけた知識やスキルを統合し、問題解決力と新たな価値の創造につなげていく能力や姿勢を育成する。

成績評価基準を明確にし、客観的な評価を行う。

客観的、総合的な評価のためにGPA制度を用いる。

実技試験においては平準化のため複数の教員による審査を行う。

## アドミッション・ポリシー(入学者の受入方針)

本学では建学の精神・教育の理念に基づき、音楽芸術研鑽と豊かな人格形成を目指し学修するために、以下のような能力と学習意欲を備えた者を所定の科目によって選抜を行う。

### 知識・技能

- 各専攻の学修に必要とされる基礎学力と技能および表現力を有する者。
- 専攻分野の音楽専門知識と技能の修得に強い意志を持つ者。

### 思考力・判断力・表現力

- 学修に主体的に取り組み、他者とともに成長しようとする意欲を有する者。
- 幅広い視野に立ち、多様に変動する社会に柔軟に対応し、自己実現を目指す意欲を有する者。

### 意欲・関心・志向性

- 本学での学修や経験を生かし将来社会に貢献しようとする者。
- 本学の建学の精神に基づいた人格形成を目指す者。

### ピアノ専攻

- ピアノ演奏に対する基礎的な知識と技能を有し、本学において更なる専門知識の修得と演奏技術および表現力の向上を目指す意欲のある者。
- ピアノ音楽を柱とした本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

### 声楽専攻

- 声楽に対する基礎的な知識と歌唱力を有し、本学において更なる専門知識の修得と演奏技術および表現力の向上を目指す意欲のある者。
- 声楽を中心とした本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

### 管弦打楽器専攻

- 楽器演奏に対する基礎的な知識と技能を有し、本学において更なる専門知識の修得と演奏技術および表現力の向上を目指す意欲のある者。
- ソロ演奏はもちろんのこと、室内楽、吹奏楽、オーケストラなどのアンサンブル活動にも取り組む意欲のある者。
- 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

### 音楽創造専攻

- 音楽に対する基礎的な知識と技能を有し、本学において創造的な音楽活動をしようとする意欲のある者。
- 音楽表現を広い視野に立って総合的に計画し、取り組む意欲のある者。
- 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

### 音楽療法専攻

- 音楽に対する基礎的な知識と技能を有し、本学において音楽療法の理論と実践および関連分野の学修に対する意欲を有する者。
- 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

### Konzertfach(演奏専攻)

- 主となる分野において専門的な知識と高度な演奏技術を有し、更に本学においてプロフェッショナルな演奏家に必要なグローバルな知識と技術および表現力の修得を目指す意欲のある者。
- 本学での学修と経験を生かし、将来演奏家を目指そうとする熱意を持つ者。

### 教職実践専攻

- 音楽に対する基礎的な知識と技能を有し、教職を目指して幅広い知識と教養、豊かな人間性を身につける意欲を持つ者。
- 本学での学修と経験を生かし、将来学校および地域社会の指導者として活躍しようとする熱意を持つ者。

### パフォーマンス総合芸術文化専攻

- 国際的な視野に立ったエンターテインメントに関心を持ち、自ら将来設計を描くことができ、それを実現しようとする意欲のある者。
- 本学での学修と経験を生かし、国際協力、国際支援を含め、広くエンターテインメントにかかわる能力向上をめざし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

2020年度現行

## 教職実践専攻の入学後の進級について

在学中に学年のGPA等が教職実践専攻としての基準に見えない場合は、ピアノ専攻、声楽専攻、管弦打楽器専攻に転専攻となります。

## オンライン方式の入学者選抜実施について

『新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、入学者選抜方法を、従来の対面式方式に加え、オンライン方式を実施します。』

オンライン方式対象の入学者選抜は、「総合型選抜」(第4回～第8回)(第9回は実施しません)、「指導者推薦型選抜[吹奏楽部・管弦楽部]」、「指導者推薦型選抜[公募]」、「学校推薦型選抜[公募]」、「卒業生推薦型選抜」、「一般選抜」にて実施します。「Konzertfach(演奏専攻)推薦型選抜」、「学校推薦型選抜[指定校]」、「指導者推薦型選抜[特定楽器]」、は従来通り対面方式で実施します。

### ◆エントリーから予備診断までの流れ

○各エントリー締切日、予備診断日に変更はありません。(対面方式の日程と同様です)

○エントリー方法：

- ・エントリー書類一式をエントリー締切日までに郵送してください。(書留・速達・必着)
- ・「動画」をYouTubeへアップロードまたはメディアへ収録して提出してください。(詳細は、「動画の撮影方法について」「動画の提出方法について」を参照してください)

○エントリー書類：

- ・「エントリーシート」(所定の様式)
- ・「学修計画書」(所定の様式)
- ・「活動報告書」(所定の様式)
- ・「オンライン方式申請書」(所定の様式)
- ・「動画」
  - \* YouTubeにアップロードの場合はURLをメールにて提出  
(詳細は、「動画の撮影について」「動画の提出方法について」を参照してください)
  - \* メディアに収録の場合は、収録したメディアをエントリー書類と共に提出
  - \* 音楽創造専攻にエントリーする方は自作作品(音源または楽譜)を提出  
(音源は、CD-Rに録音し録音後にファイナライズを行うこと)
- ・ピアノ、声楽、管弦打楽器(ソロ楽譜のみ)は、楽譜を提出

○予備診断までの流れ：

- ・エントリー締め切り日の翌日に、エントリーされた方全員に「小論文課題テーマ」をメールにて連絡します。
- ・「小論文」を作成し、予備診断日の3日前まで(予備診断日が日曜日の場合は木曜日まで)に本学の指定されたメールアドレスにデータをメール添付にて提出してください。  
(作成方法の詳細は「小論文作成について」を参照してください)
- ・「小論文」を提出された方に、予備診断当日の時間、ID、パスワードをメールにてご連絡いたします。(予備診断はZoomを利用します)
- ・診断にあたっては、事前に「Zoom」の接続テストを行います。詳細は別紙「オンライン方式申請書」をご覧ください。

○予備診断方法：

- ・提出された「動画」と「小論文」を事前に審査します。
- ・予備診断では、提出された「動画」を基に「音楽力総合診断」を行います。(音楽の基礎知識・ソルフェージュを含む)また、音(歌唱)を出していただきますので、必ず音(声)の出せる場所で診断を受けてください。(ピアノ、楽器等のある部屋)
- ・パフォーマンス総合芸術文化専攻の予備診断は、提出された「動画」を基に「パフォーマンス力診断」を行います。なお、音(声)を出せる場所で診断を受けてください。
- ・「個人面談」は、提出された「エントリーシート」、「学修計画書」、「活動報告書」、「小論文」を基に「口頭試問」を行います。

—注意事項—

- ・予備診断当日は、指定された時間15分前に、事前にお知らせしてあるID、パスワードにてZoomに参加しお待ちください。
- ・診断中に第三者が入らないように注意してください。

○予備診断結果発表以降の流れは、対面方式と同様です。

## 「動画の撮影方法」について

- 撮影機材：スマートフォン、タブレット、一般的な家庭用ビデオカメラ等、いずれの機材で撮影しても結構です。
  - ・拡張子：.mp4 / .mov / .avi等であればどのような形式でも構いません
  - ・外付けマイクの使用も可とします。(自動音量調整機能は使用しないでください)
- 撮影場所：一般のレッスン室、スタジオ、学校の音楽室、自宅等、演奏に影響するような大きな外部音が入らない場所にて撮影してください。
- 撮影時の注意点：
  - ・演奏(パフォーマンス)前に、氏名を述べてください。(お辞儀の必要はありません)
  - ・撮影機材は1台とし、音声、画像の加工、編集は一切行わないでください。
  - ・演奏(パフォーマンス)は通して撮影してください。
  - ・カメラアングルは三脚等で固定してください。
  - ・声楽、管弦打、パフォーマンスの場合は、全身を正面から撮影してください。
  - ・ピアノ、音楽療法と教職実践のピアノ弾き歌いの場合は、演奏者の右側から上半身(顔と手)が映るようにしてください。
  - ・声楽、管弦打の場合、楽譜(譜面台)で演奏者の顔や手が隠れないように撮影してください。
  - ・声楽の場合、伴奏者は各自が手配してください。伴奏者を動画に入れる必要はありません。(無伴奏も可)
  - ・音楽創造専攻は、自作品音源、または自作品楽譜をエントリー時に提出してください。
    - \*自作品音源、自作品には氏名および作品名を明記すること。
    - 提出楽譜は、コピー可。
    - 音源は、CD-R録音し、録音後にファイナライズを行うこと。
    - 音源および楽譜は返却いたしません。

## 「動画の提出方法」について

- 提出方法は、A：「YouTube」へのアップロード。B：メディアでの提出のいずれかを選択してください。

### A：「YouTube」へのアップロードの場合

#### 1、事前準備

##### Googleアカウントの作成

- ・YouTubeへのアップロードには、Googleアカウント(Gmailアドレス @gmail.com)が必要です。
- ・お持ちでない方は、Googleのホームページ<https://www.google.co.jp/>からアカウントを作成してください。

##### YouTubeへのログイン

- ・スマートフォン、タブレット、パソコンからYouTubeトップページを開いてください。
- ・トップページを開き、右上の「ログイン」ボタンを押してください。
- ・案内に従い、Googleアカウントでログインしてください。

#### 2、動画のアップロード

- ・ページ上部のビデオカメラのアイコンを押します。
- ・写真、カメラ、マイクへのアクセスの許可が求められる場合は「アクセスを許可する」ボタンを押してください。
- ・YouTubeにアップしたい動画を選択し、「次に」を押します。  
(アップロードできる動画の上限時間は15分ですので、動画は15分以内にしてください)
- ・動画情報を入力してください。  
「動画タイトル」「説明」「サムネイル画像」等の入力、設定は不要です。  
「プライバシー」(公開範囲の設定)の項目は必ず「限定公開」を選択してください。  
選択が完了したら「アップロード」ボタンを押して完了です。  
\*アップロードが完了するまで、しばらく時間がかかります。

#### 3、動画URLの確認、提出

- ・動画のアップロードが完了したら、以下の手順に従って動画のURLを取得し、エントリー締切日までに本学所定のメールアドレス[nyu-shi@toho-music.ac.jp]に氏名と共に入力し送信してください。
  - ① アップロードした動画を再生する。
  - ② 動画の下にある「共有」から、「リンクをコピー」または「コピー」を押すと動画URLがコピーされます。
  - ③ 本学所定のメールアドレスにURLを貼り付けて、氏名と共に送信してください。

### B:メディアでの提出の場合

- ・撮影した動画データをDVD、USBフラッシュメモリのいずれかのメディアにデータ形式で収録し、エントリー書類とともに提出してください。なお、提出されたメディアは返却いたしません。

## 「小論文作成」について

- ・課せられたテーマについて、600字～800字以内で記述してください。
- ・様式は、A4サイズ、横書き、フォントは10.5ポイント、明朝、ワードソフト使用。
- ・エントリーナンバー、氏名、志望専攻(楽器)を明記してください。

入学選抜に関するお問い合わせ先  
事務本部 入学選抜担当  
TEL.03-3946-9667  
E-Mail nyu-shi@toho-music.ac.jp

### 音楽学部音楽学科 募集総定員100名

- ピアノ専攻
- 声楽専攻
- 管弦打楽器専攻
- 音楽創造専攻
- 音楽療法専攻
- 教職実践専攻
- パフォーマンス総合芸術文化専攻

#### 管弦打楽器専攻の募集対象楽器

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、打楽器

※総合型選抜ではKonzertfach(演奏専攻)の募集はございません。Konzertfach(演奏専攻)を受験希望の方は、本学ウェブサイト掲載の「Konzertfach(演奏専攻)推薦型選抜学生募集要項」をご覧ください。

## 総合型選抜 エントリー資格

以下の①～③を満たす者。

①以下のいずれか1つを満たす者。

- ・高等学校、中等教育学校もしくは専修学校高等課程を卒業した者、および2021年3月卒業見込みの者。
- ・通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)。
- ・外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- ・文部科学大臣の指定した者。
- ・高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年1月31日文部科学省令第1号)により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格し「認定試験合格者」となった者。

②本学で学習するに十分な意欲と能力を有する者。

③合格の上は必ず入学するものに限る。

## 入学者選抜方法

「予備診断」では、小論文、音楽力総合診断(パフォーマンス総合芸術文化専攻はパフォーマンス力診断)、面談を実施するとともに、提出された「学修計画書」、「活動報告書」を総合して出願資格認定について判断します。

「予備診断」において出願資格認定者となった方に、出願書類(入学願書)を本学より郵送します。

出願後の「総合判定」では、「予備診断」の結果、および出願書類、調査書等を総合して判断します。

#### 【知識・技能】

小論文、音楽力総合診断(パフォーマンス総合芸術文化専攻はパフォーマンス力診断)、面談、調査書等によって評価します。

#### 【思考力・判断力・表現力】

小論文、音楽力総合診断(パフォーマンス総合芸術文化専攻はパフォーマンス力診断)、面談等によって評価します。

#### 【意欲・関心・志向性】

小論文、音楽力総合診断(パフォーマンス総合芸術文化専攻はパフォーマンス力診断)、面談、学修計画書、活動報告書、調査書に記載された事項等によって評価します。

「学修計画書」・「活動報告書」の記載事項について

「学修計画書」・「活動報告書」は、アドミッション・ポリシーに基づく「学修に主体的に取り組み、他者と共に成長しようとする意欲を有する者」「本学での学修経験を生かし将来社会に貢献しようとする者」「本学の建学の精神に基づいた人格形成を目指す者」を評価するために積極的に活用します。

## 総合型選抜 エントリースケジュール (2020年～2021年)

	エントリー締切日	予備診断日	予備診断 結果発表	出願期間	結果発表日 [発送日]	入学手続き期間
第1回	7月17日(金)	7月25日(土)	3～4日後	9月15日(火)～ 9月23日(水)	11月2日(月)	11月4日(水)～ 11月10日(火)
第2回	8月20日(木)	8月28日(金)	3～4日後	9月15日(火)～ 9月23日(水)	11月2日(月)	11月4日(水)～ 11月10日(火)
第3回	9月18日(金)	9月27日(日)	3～4日後	10月2日(金)～ 10月8日(木)	11月2日(月)	11月4日(水)～ 11月10日(火)
第4回	10月16日(金)	10月25日(日)	3～4日後	10月30日(金)～ 11月5日(木)	11月12日(木)	11月13日(金)～ 11月19日(木)
第5回	11月20日(金)	11月29日(日)	3～4日後	12月4日(金)～ 12月10日(木)	12月17日(木)	12月18日(金)～ 12月24日(木)
第6回	12月11日(金)	12月20日(日)	3～4日後	12月25日(金)～ 1月8日(金)	1月15日(金)	1月16日(土)～ 1月22日(金)
第7回	1月15日(金)	1月23日(土)	3～4日後	1月29日(金)～ 2月4日(木)	2月5日(金)	2月6日(土)～ 2月12日(金)
第8回	2月5日(金)	2月13日(土)	3～4日後	2月19日(金)～ 2月25日(木)	2月26日(金)	2月27日(土)～ 3月5日(金)
第9回	3月17日(水)	3月19日(金)	当日発表	3月19日(金)～ 3月23日(火)	即日発表	3月19日(金)～ 3月25日(木)

\*総合型選抜エントリースケジュールにおいて、新型コロナウイルス感染症等に罹患し予備診断が受けられない場合は、別の予備診断日に振り替えて受けることができます。エントリー(予備診断)は無料です。(詳細は、事務本部入学者選抜担当にお問い合わせください)

## エントリーから入学手続きまでの流れ

### エントリー方法

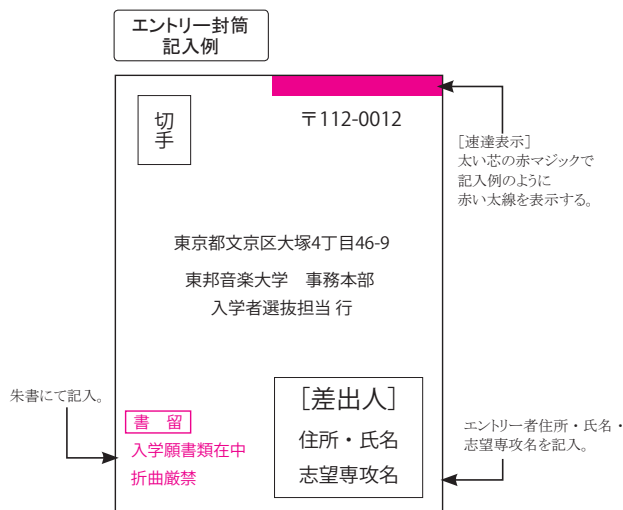
❗エントリーは無料です。

「出願資格認定」後、出願書類(入学願書)提出時に  
選抜検定料 45,000 円(振込手数料本人負担)が必要です。

エントリー書類一式、を『書留・速達』で郵送してください。

◇エントリー封筒は、角形2号サイズ封筒(332mm×240mm)  
を使用してください(右記“エントリー封筒 記入例”参照)。

エントリー書類は折曲厳禁、エントリー期間の最終日までに必着



エントリー書類 提出先：【文京キャンパス】

〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目46-9  
東邦音楽大学 事務本部 入学者選抜担当  
TEL. 03-3946-9667



## 予備診断までの流れ

- ・ エントリー締め切り日の翌日に、エントリーされた方全員に「小論文課題テーマ」をメールにて連絡します。
- ・ 「小論文」を作成し、予備診断日の3日前まで(予備診断日が日曜日の場合は木曜日まで)に本学の指定されたメールアドレスにデータをメール添付にて提出してください。(作成方法の詳細はP4「小論文作成について」を参照してください)
- ・ 「小論文」を提出された方に、予備診断当日の時間、ID、パスワードをメールにてご連絡いたします。(予備診断はZoomを利用します)
- ・ 診断にあたっては、事前に「Zoom」の接続テストを行います。詳細は別紙「オンライン方式申請書」をご覧ください。

## 予備診断当日

- ・ 予備診断では、提出された「動画」を基に「音楽力総合診断」を行います。(音楽の基礎知識・ソルフェージュを含む) また、音(歌唱)を出していただきますので、必ず音(声)の出せる場所で診断を受けてください。(ピアノ、楽器等のある部屋)
- ・ パフォーマンス総合芸術文化専攻の予備診断は、提出された「動画」を基に「パフォーマンス力診断」を行います。なお、音(声)を出せる場所で診断を受けてください。
- ・ 「個人面談」は、提出された「エントリーシート」、「学修計画書」、「活動報告書」、「小論文」を基に「口頭試問」を行います。

### —注意事項—

- ・ 予備診断当日は、指定された時間15分前に、事前にお知らせしてあるID、パスワードにてZoomに参加しお待ちください。
- ・ 診断中に第三者が入らないように注意してください。

## 予備診断結果発表

**予備診断結果発表日に、本学より「総合型選抜予備診断結果通知書」をエントリー者本人宛に郵送します。**[簡易書留・速達]

- ・ 通知書がエントリー者のお手元に届くのは、予備診断結果発表日の翌日以降となります。
- ・ 予備診断結果発表の学内掲示やインターネット上での発表は行いません。また、電話・電子メール等による診断結果の問い合わせには応じられません。
- ・ 出願資格認定者には、**出願書類**(入学願書)を同封します。

## 出願手続き

出願手続きの詳細は、予備診断結果通知書に同封する出願書類によりご案内します。

所定の願書受付期間内に提出してください。なお、出身高等学校の調査書と選抜検定料45,000円(振込手数料本人負担)が必要となります(一度納入された選抜検定料は返還いたしません)。

## 総合判定方法

予備診断の結果、および出願書類等を総合的に判断します。

## 試験結果発表

**試験結果発表日に、本学より「選抜試験判定結果通知書」を出願者本人宛に郵送します。**[簡易書留・速達]

- ・ 通知書が出願者のお手元に届くのは合格発表日の翌日以降となります。
- ・ 試験結果発表の学内掲示やインターネット上での発表は行いません。また、電話・電子メール等による試験結果の問い合わせには応じられません。
- ・ 合格者には、**入学手続き書類**を同封します。

※第1回～第5回の入学手続き者は、無料でスクーリング(実技レッスン・楽典・ソルフェージュ)を入学前に受講することができます(任意、パフォーマンス総合芸術文化専攻は除く)。

## 入学手続き

入学手続きの詳細は、**選抜試験判定結果通知書**に同封する**入学手続き書類**によりご案内します。

所定の入学手続き期間内に、学費の納入および指定の書類を提出してください。

入学者選抜に関するお問い合わせ先  
事務本部 入学者選抜担当  
TEL.03-3946-9667

## 学費等納入金

下記の金額は、2020年度入学生の学費等納入金です。

2021年度入学生の学費等納入金は改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### 【ピアノ専攻、声楽専攻、管弦打楽器専攻、音楽創造専攻、音楽療法専攻、教職実践専攻】 (2020年度入学生参考)

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備 考
入学金	250,000円	—	—	—	入学手続き時に納入。
授業料	1,400,000円	1,480,000円	1,480,000円	1,480,000円	4月・9月の2回に分納可。 (1年次の場合は入学手続き時と9月の2回) ウィーン海外研修の費用は、左記の授業料に含まれています。 <sup>[注]</sup>
施設拡充費	400,000円	500,000円	500,000円	500,000円	1年次は入学手続き時、2年次以降は4月納入。
演奏会等実習費	40,000円	—	—	—	入学手続き時に納入。
合計	2,050,000円	1,980,000円	1,980,000円	1,980,000円	

[注]「ウィーン海外研修」は、上記の専攻の原則3年次に履修する必修科目(科目名：ウィーンアカデミー)として実施しています。この研修に要する費用〔渡航費用、授業・レッスン受講費、オペラ等の演奏会2回分のチケット料金、ザルツブルグ研修費用、音楽史跡研究・文化史体験等の費用、宿泊費、食費等〕は、授業料に含まれておりますので、原則として、別途納入する必要はありません。ただし、燃油サーチャージおよび個人的な出費は負担していただきます。

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備 考
教職実践専攻 課程費	120,000円	120,000円	120,000円	120,000円	教職実践専攻生のみ納入。 4月・9月の2回に分納可。 (1年次の場合は入学手続き時と9月の2回)
学外施設実習費	—	—	60,000円	60,000円	音楽療法専攻生のみ納入。
卒業関連諸費 積立金	126,000円	126,000円	126,000円	126,000円	卒業記念修学演奏旅行等のための積立金です。 4月・9月の2回に分納可。 (1年次の場合も分納は、4月・9月の2回)
学生教育研究 災害傷害保険	3,300円	—	—	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に(保険料)4カ年分を納入。
学生教育研究 賠償責任保険	1,360円	—	—	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に(保険料)4カ年分を納入。

### ▼履修を希望する方のみ

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備 考
教職課程受講費	100,000円	100,000円	100,000円	100,000円	2年次からの履修も可能。その場合、2年次に200,000円、3・4年次に各々100,000円を納入。 3年次からの履修は不可(教職実践専攻以外の専攻が履修する場合の費用です)。
文化教養科目 [コンピューター ミュージック演習]	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円	2年間継続して履修する科目です(音楽創造専攻生は履修不可)。 各年40,000円を受講年度に納入。

「Konzertfach(演奏専攻)」の学費等納入金は、本学ウェブサイト掲載の「Konzertfach(演奏専攻)推薦型選抜学生募集要項」をご覧ください。

## 【パフォーマンス総合芸術文化専攻】

(2020年度入学生参考)

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備 考
入学金	250,000円	—	—	—	入学手続き時に納入。
授業料	1,100,000円	1,130,000円	1,130,000円	1,130,000円	4月・9月の2回に分納可。 (1年次の場合は入学手続き時と9月の2回)
施設拡充費	350,000円	400,000円	400,000円	400,000円	1年次は入学手続き時、2年次以降は4月納入。
特別講座費 (学外施設等 実習費含む)	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	1年次は入学手続き時、2年次以降は4月納入。
合計	1,760,000円	1,590,000円	1,590,000円	1,590,000円	

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備 考
卒業関連諸費 積立金	56,000円	56,000円	56,000円	56,000円	4月納入。
学生教育研究 災害傷害保険	3,300円	—	—	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に(保険料)4年分を納入。
学生教育研究 賠償責任保険	1,360円	—	—	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に(保険料)4年分を納入。

※パフォーマンス総合芸術文化専攻は「ウィーン海外研修」を実施しません。

※パフォーマンス総合芸術文化専攻は「教職課程」の履修はできません。

### ▼履修を希望する方のみ

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備 考
文化教養科目 [音楽実技]	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	1実技150,000円を受講年度に納入。 1レッスン30分の個人レッスン。 実技：声楽、ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器、 電子オルガン、ギター、琴、シンガーソ ンライター・アーティストより選択。

#### ◆寄附金について

本学園では、「学校法人三室戸学園21世紀学園整備資金」事業として総合的に学園施設の整備計画を行っています。

保護者のみなさまには1口3万円(なるべく2口以上)のご寄附(任意)をお願いしております。

なお、入学前のご寄附の募集は行っていません。詳細は、入学後送付の趣意書および「21世紀学園整備資金『寄附金』についてのご案内」をご一読ください。

# 高等教育の修学支援新制度・奨学金

(2020年度現行)

## 高等教育の修学支援新制度【本学はこの支援制度の対象機関に指定されております。】

この制度は、文部科学省と日本学生支援機構(JASSO)が連携して実施する、給付型奨学金と授業料等の減免が一体化した修学支援新制度です。住民税非課税世帯および、それに準ずる世帯が文部科学省が指定した対象機関(大学等)に進学する際に授業料等が減免される制度です。

	年収の 目安*1	授業料等減免		給付型奨学金(学資支給金)	
		入学金減免 (1回限り支給)	授業料減免 (年額)	自宅通学 (年額)	自宅外通学 (年額)
住民税非課税世帯〈第Ⅰ区分〉	～270万円	約26万円	約70万円	約46万円	約91万円
住民税非課税世帯に準ずる世帯〈第Ⅱ区分〉	～300万円	2/3	2/3	2/3	2/3
住民税非課税世帯に準ずる世帯〈第Ⅲ区分〉	～380万円	1/3	1/3	1/3	1/3

\*1 両親、本人(18歳)、中学生(15歳)の家族4人世帯の場合の目安

※本人の年齢や家族構成によって、目安年収は異なります。

※住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生は、住民税非課税世帯の学生の2/3または1/3の支給額となります。

出典：「高等教育の修学支援制度特設ページ」  
(文部科学省： <https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>)

## 奨学金制度

本学では2020年度よりスタートした「高等教育修学支援新制度」を鑑み、独自の奨学金制度を制定しております。別紙および本学ウェブサイトをご参照ください。

# 就学支援制度

## アパート等の入居に要する経費に対する補助【1～4年次生対象】

補助額…年額120,000円給付

本学に入学する者で、下記に掲げる要件の全てに該当する場合は、アパート等の賃貸料の一部を補助します。

1. 1都6県(東京都・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県)以外の居住地からの入学者
2. 本学に入学するために、アパート、マンション等を借用して入居する者
3. 補助を申請する者

※補助金は、入学後に支給いたします。

## 学校法人三室戸学園生対象 三室戸学園学費等減免制度(兄弟姉妹同時在籍減免制度)

学生および保護者の経済的負担の軽減を図るため、下記の学費等減免制度を設けています。

《入学金免除/施設拡充費減免》

1. 本学園の大学院・大学(アドバンスコース、エクセレントコースを除く)・短期大学・高等学校・第二高等学校・中学校に在籍する学生・生徒の兄弟姉妹いずれかの者が入学した場合、本学園内の学校のいずれかに最初に入学した時の入学金を免除します。
2. 兄弟姉妹が在籍している場合、下級の者に対する2年目以降の施設拡充費については100,000円を減免します。

※本学園に新たに2名以上同時に入学する場合、その他の詳細については事務本部までお問い合わせください。

## 学校法人三室戸学園 提携教育ローン制度

学費負担者による入学金・授業料等納入時の経済的負担の軽減を図るため、教育資金ローン制度として株式会社セディナ、株式会社オリエントコーポレーションの2社と提携しています。

※詳細は、下記までお問い合わせください。

株式会社セディナ

TEL. 03-3346-0827

株式会社オリエントコーポレーション

TEL. 0120-517-325(学費サポートデスク)

## その他学外支援制度

### 福島育英会奨学金(東京都在住・1年次生対象)

給付額…月額40,000円／給付期間…4年間

### 平和中島財団

給付額…月額100,000円／給付期間…1年間(最長2年まで)

### ロータリー米山記念奨学金(3~4年次生対象)

給付額…月額100,000円／給付期間…課程終了までの最長2年間

### 日本学生支援機構奨学金(全学年対象)

貸与期間：最長4年間

- ・第一種(無利子貸与) …自宅通学者：月額20,000円、30,000円、40,000円、54,000円から選択して貸与  
自宅外通学者：月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円から選択して貸与
- ・第二種(有利子貸与) …月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円、70,000円、80,000円、90,000円、100,000円、110,000円、120,000円から選択して貸与
- ・緊急採用・応急採用…家計が急変し、奨学金を緊急に必要とする学生を対象とする制度です。

※詳細は、日本学生支援機構ウェブサイトをご覧ください。本学奨学金担当までお問い合わせください。

### その他

ヤマハ音楽支援制度 / ツツミ奨学財団奨学金 / 地方自治体の奨学金 など

❗これらの支援制度は、対象者や内容がそれぞれ異なります。

2021年度は、内容が変更となる場合もあります。

詳細およびご不明な点等については、申請前に必ず事務本部 入学者選抜担当(TEL.03-3946-9667)までお問い合わせください。

●：診断科目 /：診断科目に該当しない科目

診断科目	専攻						
	ピアノ	声楽	管弦打楽器	音楽創造	音楽療法	教職実践	パフォーマンス 総合芸術文化
小論文 600字～800字	●	●	●	●	●	●	●
音楽力総合診断※ レッスン形式 (専攻実技[音楽的基礎知識・ソルフェージュを含む])	●	●	●	●	●	●	/
パフォーマンス力診断※	/	/	/	/	/	/	●
個人面談	●	●	●	●	●	●	●

※[専攻別 音楽力総合診断]参照。

小論文は、学力の3要素より「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心に評価する出題内容です。  
音楽療法専攻は「音楽療法に関する小論文」、教職実践専攻は「教職に関する小論文」を出題します。

[専攻別 音楽力総合診断]

ピアノ 専攻

自由曲 (一般選抜の専攻実技曲目と同程度が望ましい)

注記：楽譜を1部エントリー時に提出。(提出楽譜は、コピー可)

参考(一般選抜の専攻実技曲目)

- J.S.Bach 平均律クラヴィア曲集 第I巻・第II巻より  
任意のフーガ1曲、またはシンフォニアより任意の1曲
- ソナタ F.Haydn, W.A.Mozart, L.v.Beethovenのソナタより任意の  
1つの楽章

声楽 専攻

自由曲

注記：楽譜を1部エントリー時に提出。(提出楽譜は、コピー可)

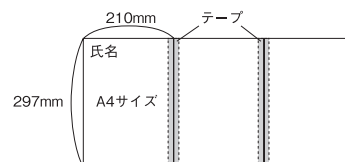
管弦打楽器 専攻

自由曲 ※専攻実技楽器は右記 : : : : : 内より1つ選択

注記：楽譜(ソロ楽譜)を1部エントリー時に提出。(提出楽譜は、コピー可)  
・ヴァイオラを志望する場合、ヴァイオリンにてエントリーも可。  
その場合、エントリーシートの楽器名欄に「ヴァイオラ・ヴァイオリン受験」と記入し、ヴァイオリンの曲を演奏。

- フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット・
- サクソフォン・ホルン・トランペット・トロンボーン・
- チューバ・ユーフォニアム・ヴァイオリン・ヴィオラ・
- チェロ・コントラバス・打楽器(小太鼓またはマリンバ)

〈提出楽譜製本図〉



音楽創造 専攻

自由曲 / 自作品音源、または自作品楽譜をエントリー時に提出。

注記：自作品音源、自作品楽譜には氏名および作品名を明記すること。  
提出楽譜は、コピー可。  
音源は、CD-R に録音し、録音後にファイナライズを行うこと。  
音源および楽譜は返却しない。

## 音楽療法 専攻

### ピアノ弾き歌い／自由曲

参考 (一般選抜の 実技課題曲)	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 伴奏形態は、和音伴奏もしくは任意の伴奏楽譜いずれも可。 いずれも最後まで演奏し、暗譜でなくてもよい。 調の指定はなし。
	岡野 貞一	故郷	
	山田 耕筰	赤とんぼ	
	中村 八大	上を向いて歩こう	
	角野 寿和／青葉 紘季	365日の紙飛行機	
	井上 陽水／平井 夏美	少年時代	
村井 邦彦	翼をください		

## 教職実践 専攻

### ピアノ弾き歌い

以下の課題A、Bから任意の1曲を演奏する

	作曲者	曲名	備考
課題A	岡野 貞一	「故郷(ふるさと)」2番まで	左記より任意の1曲。
	S.C.フォスター	「主人(あるじ)は冷たい土の中に」2番まで	
	中田 喜直	「夏の思い出」2番まで	
課題B	コンコーネ50番(Op.9)より1番もしくは5番		左記より任意の1曲。 唱法は、母音唱、子音付き母音唱 または階名唱(移動ド、固定ドいずれも可)とする。

※伴奏形態は自由(コンコーネの伴奏は楽譜どおり演奏)。暗譜でなくてもよい。調の指定はなし。

## パフォーマンス総合芸術文化 専攻

### パフォーマンス力診断／オーディション形式(口頭試問含む)10分以内

音楽実技、朗読、演劇、ダンスなど自由にパフォーマンスをする。

※いずれのパフォーマンスにおいても、出願者のみのパフォーマンスとする。第三者との複数によるパフォーマンスは不可。

音楽実技の場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独唱、独奏、弾き歌い、弾き語りなど。</li> <li>・独唱の場合、アカペラ可。</li> <li>・伴奏を必要とする場合は伴奏音源による伴奏に限る。第三者による伴奏は不可。</li> <li>・独奏、弾き歌い、弾き語りの場合に使用する楽器は自由(洋楽器、和楽器、邦楽器、民族楽器、電子楽器等)。</li> <li>・使用する楽器は各自用意すること。</li> </ul>
音楽実技の場合以外の場合 (朗読・演劇・ダンス等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伴奏(BGM)を必要とする場合は伴奏音源による伴奏に限る。第三者による伴奏は不可。</li> </ul>

# エントリー書類一覧表

	●…提出 ○…該当者のみ 提出 ▼専攻	エントリーシート (様式1)	学修計画書 (様式2)	活動報告書 (様式3)	オンライン方式申請書 (様式4)	動画※	楽譜	自作品 または 自作品楽譜 音源
ピアノ	●	●	●	●	●	●	●	—
声楽	●	●	●	●	●	●	●	—
管弦打楽器	●	●	●	●	●	●	●	—
音楽創造	●	●	●	●	●	—	—	●
音楽療法	●	●	●	●	●	●	—	—
教職実践	●	●	●	●	●	●	—	—
パフォーマンス 総合芸術文化	●	●	●	●	●	●	—	—

※YouTubeへのアップロード、またはメディアでの提出のいずれかを選択。詳しくはP4「動画の提出方法」を参照してください。

❗改姓等により証明書(調査書等)の氏名がエントリー書類と異なる場合は、戸籍抄本をあわせて提出してください。

## エントリーシート(様式1)記入例

### 様式1A

志望専攻を○で囲む。管弦打楽器専攻は、楽器名も記入。

学校の所在する都道府県および国・都・道・府・県・私立等の区分を記入。

本学からの通知・連絡が確実に届く場所を記入。

保証人は、父母または父母に代わる者で、入学後、身上の第一保証人となる者。

該当者は兄弟姉妹の氏名を明記し、学校種別に○を記入。「在学中」のどちらかに○を記入(詳細はP.10参照)。

3か月以内撮影のもの。タテ4cm×ヨコ3cm。正面・上半身・脱帽・背景なし。写真裏にエントリー者氏名・志望専攻名を明記し、全面のりづけ。

本人所有の場合記入。宿泊先が本人住所と同じ場合は「自宅」と記入。宿泊先が未定の場合は「未定」と記入。決定次第、事務本部 入学者選抜担当まで連絡すること。

第1希望、第2希望の予備診断日を記入。

志望専攻にとらわれず、既修および現在学習中の楽器・科目を具体的に記入。

### 様式1B

忘れずに氏名を記入。

志望専攻を○で囲み、該当欄に曲名、調名、作品番号、楽章等を記入。

- ・ ヴィオラを志望し、ヴァイオリンにてエントリーする場合、「ヴィオラ・ヴァイオリン受験」と記入。
- ・ 打楽器を志望する場合、「小太鼓」または「マリンバ」と記入。

❗ 様式1Aとあわせて、1Bも漏れなく記入。

- ・ 文字は楷書、数字は算用数字とし、黒のペンまたはボールペンにて記入(鉛筆、消せるペン不可)。
- ・ 修正する際は二重線を引き、上に訂正印を捺印(修正液、修正テープ使用不可)。
- ・ いずれの書類も※印欄は記入不要。
- ・ エントリー後の志望専攻、実技曲目等の変更は認めない。

❗ エントリー後に氏名、住所、電話番号等に変更が生じた場合は、事務本部 入学者選抜担当(TEL.03-3946-9667)まで連絡すること。





東邦音楽大学

氏名 \_\_\_\_\_

エントリー 番号	※
-------------	---

※印欄は記入不要

●音楽力総合診断

ピアノ	自由曲	調名	作品番号	楽章	作曲家

声乐	自由曲	調名	作曲家

管弦打楽器	楽器名		
	自由曲		作曲家

音楽創造	自作品曲		
		自作品提出	楽譜・CD-R

音楽療法	ピアノ 弾き歌い		作曲家

教職実践	ピアノ 弾き歌い		作曲家

●パフォーマンス力診断

パフォーマンス 総合芸術文化	パフォーマンス内容(音楽実技、朗読、演劇、ダンスなど)

●志望理由

1. 進学先として本学を志望した理由

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

2. 自己アピール(必ずしも音楽に限らなくてもよい)

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## 2021年度 入学者選抜「学修計画書」

東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科

フリガナ		エントリー番号	※記入不要
氏名			
志望専攻 (楽器名)	専攻 ( )		

※管弦打楽器専攻は楽器名を( )に記入してください。

## I. 将来の目標と、その目標を持った理由について述べてください。

---



---



---



---



---

## II. 目標のために、今まで取り組んできたことについて述べてください。

---



---



---



---



---

## III. 目標達成のために、本学で学びたいことについて述べてください。

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

※この「学修計画書」は、面談時、および入学者選抜に積極的に活用します。

※記述しきれない場合は、この用紙をコピーして添付してください。

※記述にあたっては、必ず黒ボールペン（消せるタイプは不可）を使用してください。

## 2021年度 入学者選抜「活動報告書」

東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科

フリガナ		エントリー 番号	※記入不要
氏名			
志望専攻 (楽器名)	専攻 ( )		

※管弦打楽器専攻は楽器名を( )に記入してください。

<b>(1) 学業に関する活動</b>	
① 学内での活動内容	活動期間 ( )
※「総合的な学習の時間」部活動、生徒活動等において取り組んだ課題研究	
② 学外での活動内容 (該当する場合のみ記述してください)	活動期間 ( )
※ボランティア活動、各種大会・コンクール、留学・海外経験	
<b>(2) 課題研究等に関する活動</b>	
① (課題テーマを選んだ理由)	
② (概要・成果)	

(3) 資格・検定等に関する活動 (該当する場合のみ記述してください)		
資格・検定・試験等の名称	級・スコア等	取得等の年月

※この「活動報告書」は、面談時、および入学者選抜に積極的に活用します。

※記述しきれない場合は、この用紙をコピーして添付してください。

※記述にあたっては、必ず黒ボールペン（消せるタイプは不可）を使用してください。

## 2021年度 東邦音楽大学 総合型選抜

## 「オンライン方式申請書」

◆この申請書は「オンライン方式」を選択された方のみ、記入・提出してください。

私は、総合型選抜のエントリーに際し、「オンライン方式」を申請します。

エントリー者氏名	
----------	--

動画データの提出方法 (いずれかに○をつけてください)	YouTube (限定公開)	メディアに収録して提出
--------------------------------	-------------------	-------------

メールアドレス (正確に記載してください)	
--------------------------	--

・総合型選抜の「音楽力総合診断」(パフォーマンス力診断)および「個人面談」は、無料アプリ「Zoom」を使用します。

・提出していただいたメールアドレスに「小論文課題」「予備診断当日の時間、ID、パスワード」「接続テストの日時」等の連絡をさせていただきますので、確実に送受信が可能なメールアドレスを記入してください。

## ◆Zoom接続テスト希望日時

- \* 接続テストは、必ず当日使用する機器にてテストをしてください。
- \* 接続テストの時間は、14時～18時の間に設定してください。(接続テストは約15分程度です)
- \* 第1希望のエントリーの回について、接続希望日時を記入してください。
- \* 接続テスト希望日時は、第2希望まで記入してください。
- \* 接続テスト希望時間は、1時間単位で記載してください。(記入例：14時～15時)

予備診断日	第4回 10/25 (日)	第5回 11/29 (日)	第6回 12/20 (日)	第7回 2021年 1/23 (土)	第8回 2/13 (土)	接続テスト 希望時間
接続テスト 第1希望日時	10/24 (土)	11/28 (土)	12/19 (土)	2021年 1/22 (金)	2/12 (金)	
接続テスト 第2希望日時	10/23 (金)	11/27 (金)	12/18 (金)	2021年 1/21 (木)	2/11 (木)	

※第9回はオンライン方式は実施致しません。

- \* 黒のボールペンを使用してください。(消せるタイプは不可)を使用してください。
- \* エントリー後の受験方式の変更はできません。